

岡山県の景気観測調査

(平成19年10～12月期実績)

平成20年1月23日

岡山県商工会議所連合会

1. 調査方法 FAXによるアンケート
2. 調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目
平成19年10～12月期を前年同期と比較
平成20年1～3月期の先行き見通しを平成19年10～12月期と比較
3. 調査時期 12月下旬
4. 調査対象 県下商工会議所会員企業628社
5. 有効回答数 604社 (回収率96.1%)

製造業	212社	食料品36社	繊維関連39社	紙・印刷・出版23社
		機械金属32社	電気・精密機械16社	鉱業・窯業・土石14社
		輸送用機械器具15社	その他37社	
建設業	87社			
卸売業	89社			
小売業	116社			
サービス業	100社			
6. 調査開始時期 平成10年12月
7. DI(ディフュージョン・インデックス)方式
DIは各調査項目について判断の状況を示す。
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、
マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$
8. 問い合わせ先 岡山商工会議所 企画広報部
TEL(086)232-2262

平成19年10～12月期「景況概要」

景況総合DIは、7～9月期に比べマイナス幅が拡大し、3期連続で下降した。原材料・商品仕入価格総合DIはマイナス幅を大幅に拡大し、調査開始以降最大となった。製品・販売価格総合DIが調査開始以来初のプラスとなるものの、採算(収益)総合DIは引き続きマイナス幅を拡大している。業種別では、全ての業種でマイナス幅が拡大した。

1. 景況

総合DI(好転-悪化)は26.2と7～9月期に比べ4.9ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、全ての業種でマイナス幅が拡大した。

2. 生産額・売上額

総合DI(増加-減少)は15.3と7～9月期に比べ1.2ポイントマイナス幅が拡大した。卸売業においてマイナス幅が縮小したが、製造業、小売業、わずかにサービス業でマイナス幅が拡大した。

3. 受注額

総合DI(増加-減少)は13.9と7～9月期に比べ1.6ポイントマイナス幅が拡大した。製造業、建設業ともにマイナス幅が拡大した。

4. 原材料・商品仕入価格

総合DI(下降-上昇)は49.1と7～9月期に比べ10.9ポイントマイナス幅が拡大した。全業種でマイナス幅が拡大。

5. 製品・商品販売価格

総合DI(上昇-下降)は0.6と7～9月期に比べ3.7ポイントマイナス幅が縮小し、マイナスからプラスへと転じた。卸売業がマイナスからプラスに転じ、小売業、サービス業ではマイナス幅が縮小したが、製造業はプラス幅が縮小した。

6. 製品在庫・商品在庫

総合DI(減少-増加)は3.2と7～9月期に比べ0.8ポイントプラス幅が縮小した。製造業がマイナスからプラスマイナスゼロに、サービス業でプラス幅が拡大したが、卸売業、小売業ではプラス幅が縮小した。

7. 資金繰り

総合DI(好転-悪化)は24.8と7～9月期に比べ5.5ポイントマイナス幅が拡大した。建設業でマイナス幅が縮小。それ以外の業種ではマイナス幅が拡大した。

8. 採算(収益)

総合DI(好転-悪化)は37.3と7～9月期に比べ3.2ポイントマイナス幅が拡大した。建設業においてマイナス幅が縮小したが、製造業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

9. 従業員(常用)

総合DI(不足-過剰)は1.8と7～9月期に比べ0.5ポイントプラス幅が縮小した。小売業がプラス幅を拡大し、製造業はプラスで横ばい、建設業がマイナス幅を縮小した。卸売業ではマイナス幅が拡大し、サービス業はプラス幅が縮小した。

10. 従業員(臨時)

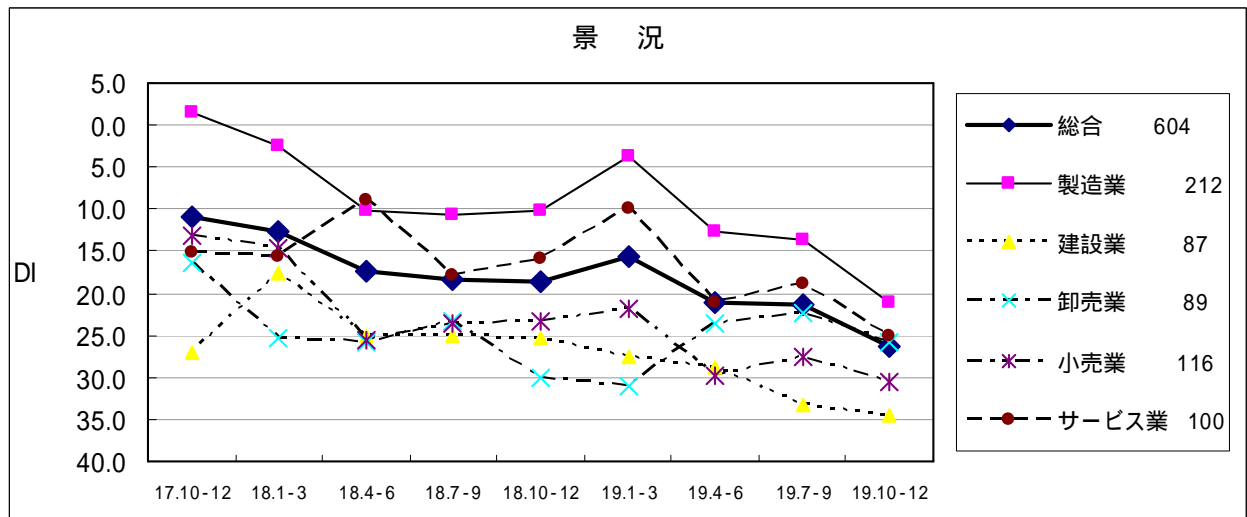
総合DI(不足-過剰)は10.3と7～9月期に比べ2.2ポイントプラス幅が拡大した。製造業、小売業でプラス幅が拡大したが、卸売業とサービス業ではプラス幅が縮小、建設業はマイナス幅が縮小した。

1. 景況

(1) 全体

総合DI（好転 - 悪化）は 26.2と7～9月期に比べ4.9ポイントマイナス幅が拡大した。
業種別では、全ての業種でマイナス幅が拡大した。

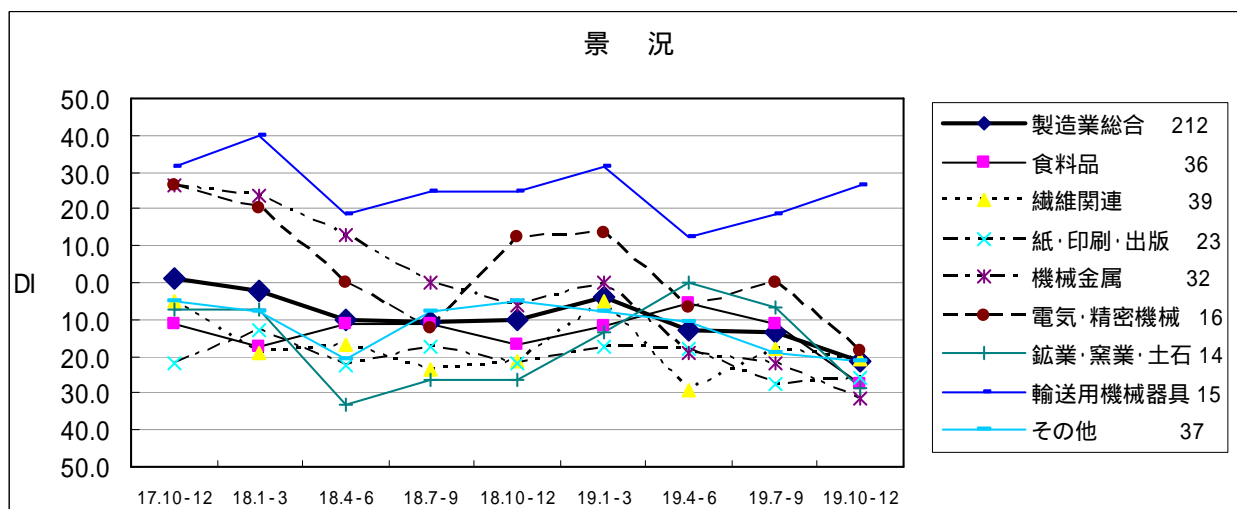
平成20年1～3月期の先行き見通し総合DIは 27.4（前回調査時の先行き見通し総合DI 17.0）となり、マイナス幅が拡大する見通し。



景況	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12
総合 604	11.0	12.6	17.3	18.3	18.7	15.6	21.2	21.3	26.2
製造業 212	1.4	2.4	10.1	10.6	10.1	3.8	12.7	13.7	21.2
建設業 87	27.2	17.6	25.0	25.0	25.3	27.5	28.7	33.3	34.5
卸売業 89	16.5	25.3	25.8	23.3	30.0	31.0	23.6	22.5	25.8
小売業 116	13.0	14.7	25.7	23.7	23.3	21.9	29.7	27.6	30.4
サービス業 100	15.2	15.5	8.8	17.8	15.8	9.8	21.0	18.8	25.0

(2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版でマイナス幅が縮小し、輸送用機械器具はプラス幅が拡大。しかし、電気・精密機械はプラスマイナスゼロからマイナスとなり、食料品、繊維関連、機械金属、鉱業・窯業・土石、その他はマイナス幅が拡大した。



景況	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12
製造業総合 212	1.4	2.4	10.1	10.6	10.1	3.8	12.7	13.7	21.2
食料品 36	11.4	17.6	11.1	11.4	16.7	11.8	5.6	11.4	27.8
繊維関連 39	4.9	19.0	16.7	23.8	21.4	5.0	29.3	17.9	20.5
紙・印刷・出版 23	21.7	13.0	22.7	17.4	21.7	17.4	18.2	27.3	26.1
機械金属 32	26.7	23.3	12.9	0.0	6.5	0.0	19.4	21.9	31.3
電気・精密機械 16	26.7	20.0	0.0	12.5	12.5	13.3	6.7	0.0	18.8
鉱業・窯業・土石 14	7.1	7.1	33.3	26.7	26.7	13.3	0.0	6.7	28.6
輸送用機械器具 15	31.3	40.0	18.8	25.0	25.0	31.3	12.5	18.8	26.7
その他 37	5.0	7.9	20.5	7.9	5.1	7.7	10.8	18.9	21.6

<参考> 地区別

井原、高梁、新見においてマイナス幅が縮小、児島はマイナスで横ばいであったが、岡山、倉敷、玉島、津山、玉野、笠岡、備前、総社においてマイナス幅が拡大。

(注) 平成 19 年 4 月 1 日付けで岡山商工会議所と西大寺商工会議所が合併したことにもない、旧岡山分および旧西大寺分のデータを統合し、新岡山分として掲載。当面 1 年間分はデータ比較のため、旧岡山分と旧西大寺分を併記しています。

景況(地区別)	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12
岡山(147)							9.6	8.2	10.3
旧岡山(117)	0.8	2.4	3.4	9.9	13.8	2.6	12.1	10.3	12.9
旧西大寺(30)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
倉敷(82)	4.9	8.5	8.6	8.6	6.1	3.8	11.3	22.0	24.4
玉島(35)	7.9	13.2	13.2	10.5	13.2	17.1	23.5	11.4	37.1
児島(60)	8.3	15.0	25.0	21.7	23.3	15.0	25.0	28.3	28.3
津山(56)	25.0	25.9	41.1	26.4	34.5	31.5	41.8	32.7	44.4
玉野(39)	22.5	10.0	15.0	15.0	2.5	7.7	10.3	15.4	18.9
笠岡(40)	17.5	5.1	20.5	35.9	25.0	27.5	22.5	20.0	25.0
井原(30)	26.7	16.7	33.3	20.0	36.7	30.0	26.7	30.0	23.3
備前(30)	20.0	23.3	20.0	16.7	20.0	23.3	44.8	30.0	50.0
高梁(30)	30.0	27.6	20.0	40.0	30.0	23.3	43.3	40.0	36.7
総社(29)	0.0	15.4	24.1	33.3	33.3	27.6	11.5	10.3	23.3
新見(29)	34.5	31.0	28.1	29.0	28.6	36.7	25.8	44.8	41.4

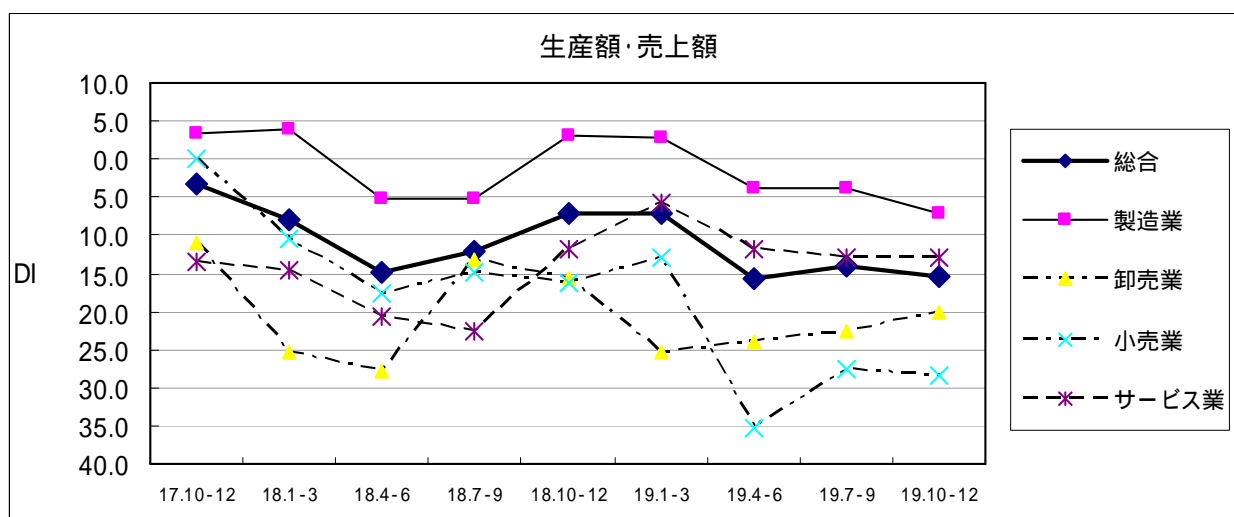
2. 生産額・売上額

(1) 全体

総合DI(増加-減少)は 15.3と7~9月期に比べ1.2ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、卸売業においてマイナス幅が縮小したが、製造業、小売業、わずかにサービス業でマイナス幅が拡大した。

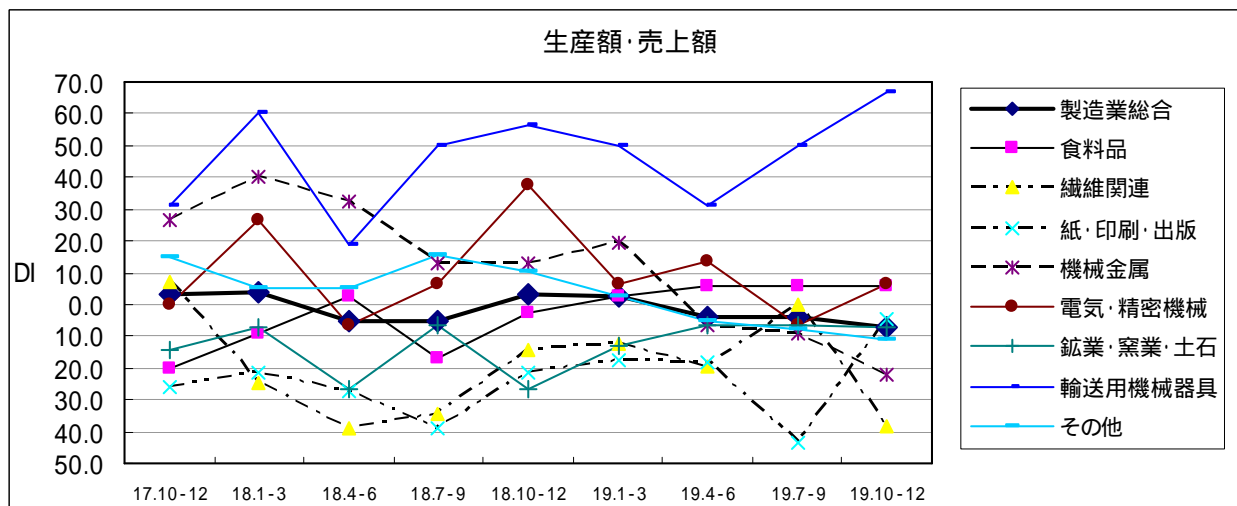
平成20年1~3月期の先行き見通し総合DIは 16.0(前回 2.5)となり、マイナス幅が拡大する見通し。



生産額・売上額	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12
総合	3.2	8.1	14.8	12.1	7.2	7.1	15.8	14.1	15.3
製造業	3.3	3.8	5.1	5.1	3.2	2.8	3.8	3.8	7.1
卸売業	10.9	25.3	27.8	13.3	15.6	25.3	23.9	22.5	20.2
小売業	0.0	10.3	17.5	14.8	16.4	13.0	35.4	27.6	28.4
サービス業	13.5	14.6	20.6	22.5	11.9	5.9	11.9	12.9	13.0

(2) 製造業の内訳

電気・精密機械がマイナスからプラスへ転じ、輸送用機械器具はプラス幅が拡大。紙・印刷・出版はマイナス幅が縮小したが、食料品はわずかにプラス幅が縮小し、繊維関連はプラスマイナスゼロからマイナスとなり、機械金属、鉱業・窯業・土石、その他はマイナス幅が拡大した。



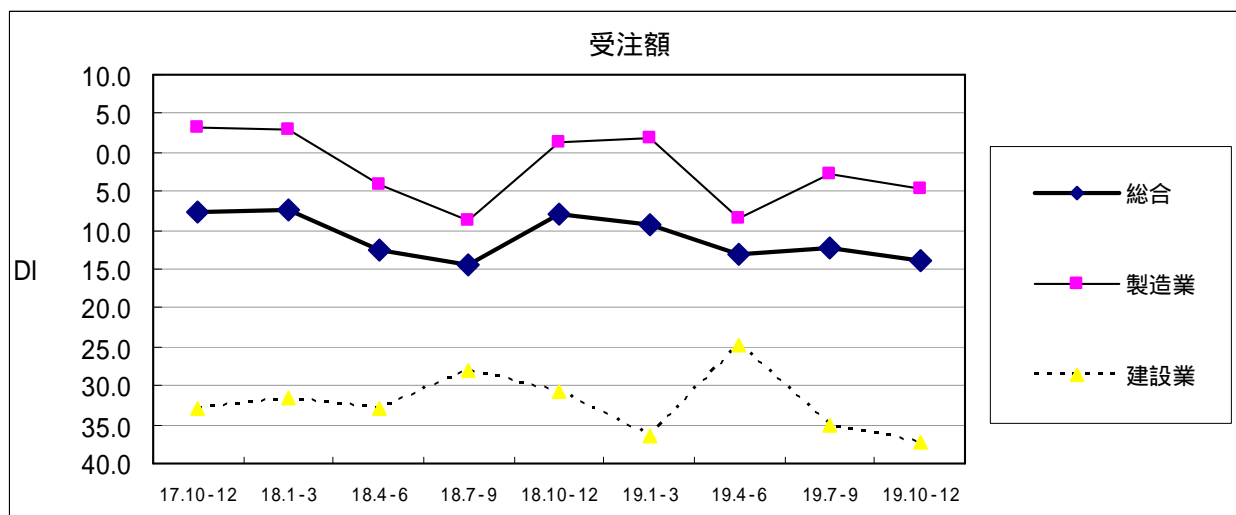
生産額・売上額	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12
製造業総合	3.3	3.8	5.1	5.1	3.2	2.8	3.8	3.8	7.1
食料品	20.0	8.8	2.9	17.1	2.8	2.9	5.6	5.7	5.6
繊維関連	7.1	24.4	39.0	34.1	14.3	12.5	19.5	0.0	38.5
紙・印刷・出版	26.1	21.7	27.3	39.1	21.7	17.4	18.2	43.5	4.3
機械金属	26.7	40.0	32.3	12.9	12.9	19.4	6.5	9.4	21.9
電気・精密機械	0.0	26.7	6.3	6.3	37.5	6.7	13.3	6.3	6.3
鉱業・窯業・土石	14.3	7.1	26.7	6.7	26.7	13.3	6.7	6.7	7.1
輸送用機械器具	31.3	60.0	18.8	50.0	56.3	50.0	31.3	50.0	66.7
その他	15.0	5.3	5.1	15.8	10.3	2.6	5.4	8.1	10.8

3. 受注額

(1) 全体

総合DI(増加-減少)は 13.9と7~9月期に比べ1.6ポイントマイナス幅が拡大した。
業種別では、製造業、建設業ともにマイナス幅が拡大した。

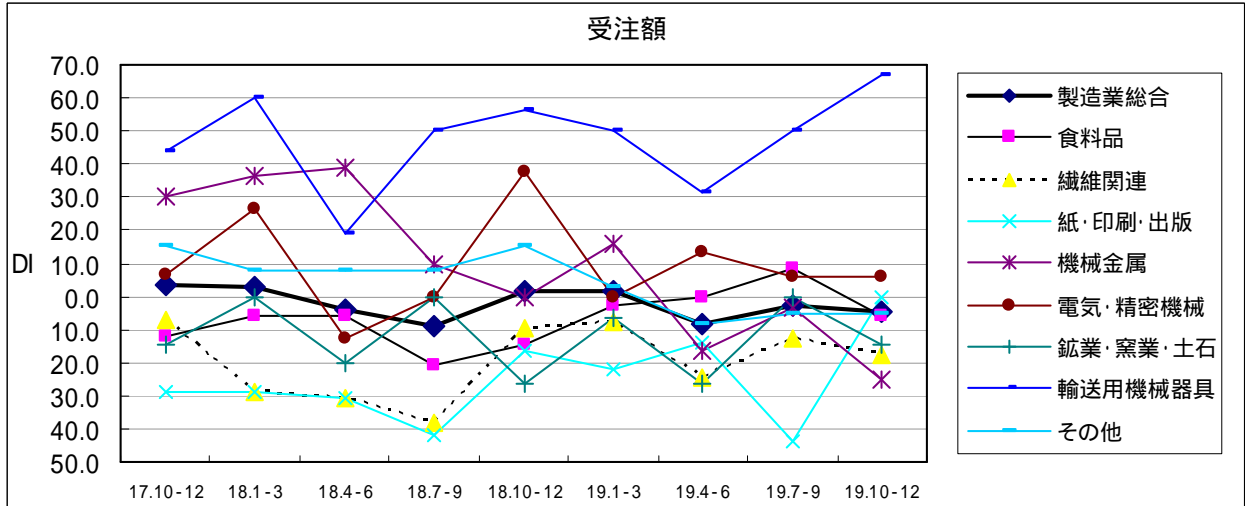
平成20年1~3月期の先行き見通し総合DIは 12.6(前回 2.7)となり、マイナス幅が拡大する見通し。



受注額	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12
総合	7.5	7.3	12.5	14.4	7.8	9.3	13.0	12.3	13.9
製造業	3.3	2.8	4.1	8.8	1.4	1.9	8.5	2.8	4.7
建設業	33.0	31.5	33.0	28.1	30.7	36.4	24.7	35.2	37.3

(2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版がマイナスからプラスマイナスゼロとなり、輸送用機械器具はプラス幅を拡大し、電気・精密機械はプラスで横ばいであった。しかし、食料品がプラスからマイナスに転じ、鉱業・窯業・土石はプラスマイナスゼロからマイナスとなり、繊維関連、機械金属はマイナス幅が拡大。その他はマイナスで横ばいであった。



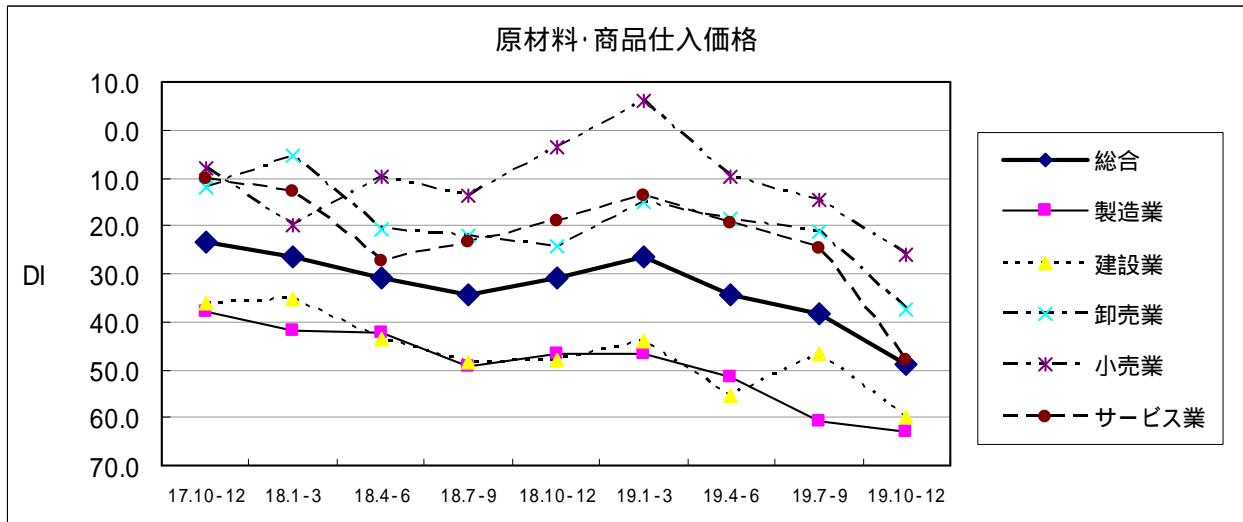
受注額	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12
製造業総合	3.3	2.8	4.1	8.8	1.4	1.9	8.5	2.8	4.7
食料品	11.8	5.9	5.7	20.6	14.3	2.9	0.0	8.6	5.6
繊維関連	7.3	28.6	31.0	38.1	9.5	7.5	24.4	12.8	17.9
紙・印刷・出版	29.2	29.2	30.4	41.7	16.7	21.7	13.6	43.5	0.0
機械金属	30.0	36.7	38.7	9.7	0.0	16.1	16.1	3.2	25.0
電気・精密機械	6.7	26.7	12.5	0.0	37.5	0.0	13.3	6.3	6.3
鉱業・窯業・土石	14.3	0.0	20.0	0.0	26.7	6.7	26.7	0.0	14.3
輸送用機械器具	43.8	60.0	18.8	50.0	56.3	50.0	31.3	50.0	66.7
その他	15.0	7.9	7.7	7.9	15.4	2.6	8.1	5.4	5.4

4. 原材料・商品仕入価格

(1) 全体

総合DI(下降 - 上昇)は 49.1と7～9月期に比べ10.9ポイントマイナス幅が拡大した。
業種別では、全業種でマイナス幅が拡大。

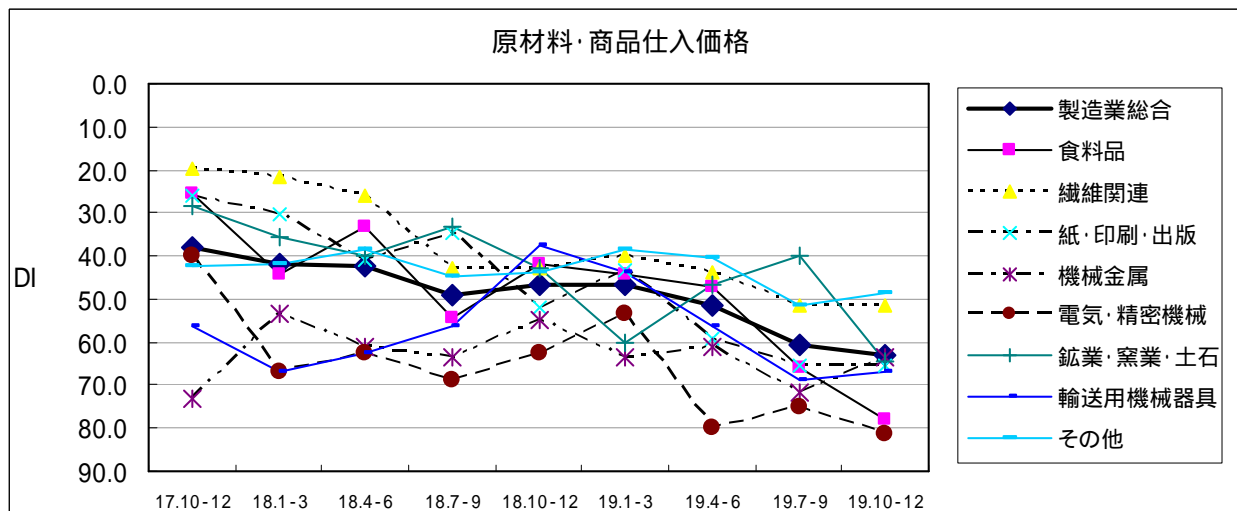
平成20年1～3月期の先行き見通し総合DIは 41.5(前回 32.3)となり、マイナス幅が拡大する見通し。



原材料・商品仕入価格	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12
総合	23.6	26.6	30.9	34.4	31.0	26.4	34.2	38.2	49.1
製造業	37.9	41.7	42.4	49.3	46.5	46.7	51.6	60.6	62.9
建設業	36.3	35.5	43.5	48.4	47.8	44.0	55.7	46.6	59.8
卸売業	12.0	5.5	20.9	22.2	24.4	15.1	18.7	21.3	37.5
小売業	7.8	19.8	9.6	13.9	3.4	6.1	9.6	14.7	25.9
サービス業	10.2	12.8	27.2	23.4	19.1	13.7	19.4	24.7	47.9

(2) 製造業の内訳

機械金属、輸送用機械器具、その他でマイナス幅が縮小し、繊維関連、紙・印刷・出版はマイナスで横ばい。しかし、食料品、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石においてはマイナス幅が拡大した。



原材料・商品仕入価格	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12
製造業総合	37.9	41.7	42.4	49.3	46.5	46.7	51.6	60.6	62.9
食料品	25.7	44.1	33.3	54.3	41.7	44.1	47.2	65.7	77.8
繊維関連	19.5	21.4	26.2	42.9	42.9	40.0	43.9	51.3	51.3
紙・印刷・出版	26.1	30.4	40.9	34.8	52.2	43.5	59.1	65.2	65.2
機械金属	73.3	53.3	61.3	63.3	54.8	63.3	61.3	71.9	63.3
電気・精密機械	40.0	66.7	62.5	68.8	62.5	53.3	80.0	75.0	81.3
鉱業・窯業・土石	28.6	35.7	40.0	33.3	42.9	60.0	46.7	40.0	64.3
輸送用機械器具	56.3	66.7	62.5	56.3	37.5	43.8	56.3	68.8	66.7
その他	42.5	42.1	38.5	44.7	43.6	38.5	40.5	51.4	48.6

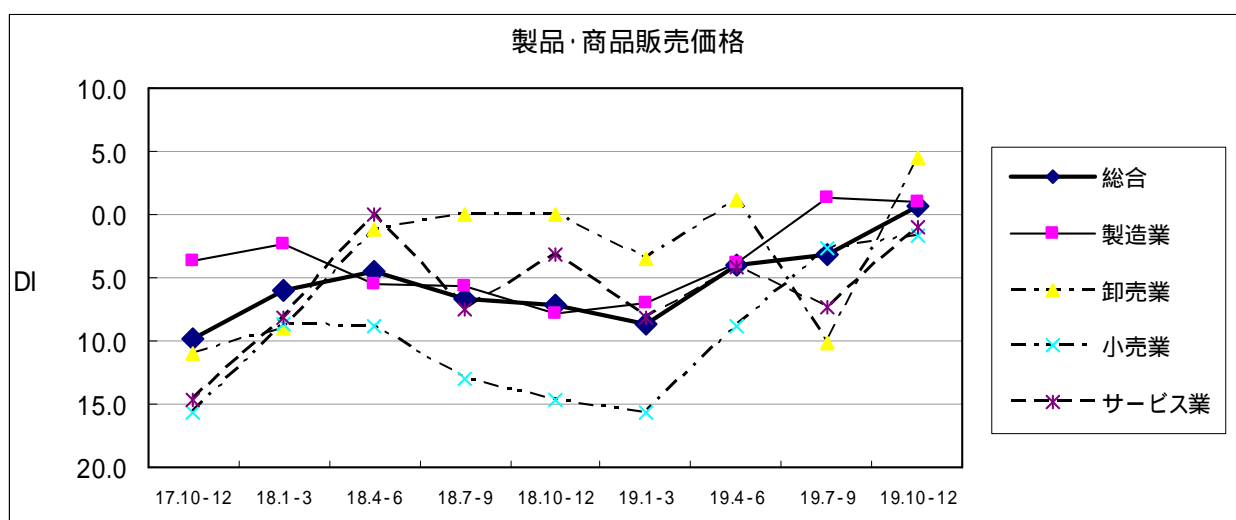
5. 製品・商品販売価格

(1) 全体

総合DI（上昇・下降）は0.6と7～9月期に比べ3.7ポイントマイナス幅が縮小し、マイナスからプラスへと転じた。

業種別では、卸売業がマイナスからプラスに転じ、小売業、サービス業ではマイナス幅が縮小したが、製造業はプラス幅が縮小した。

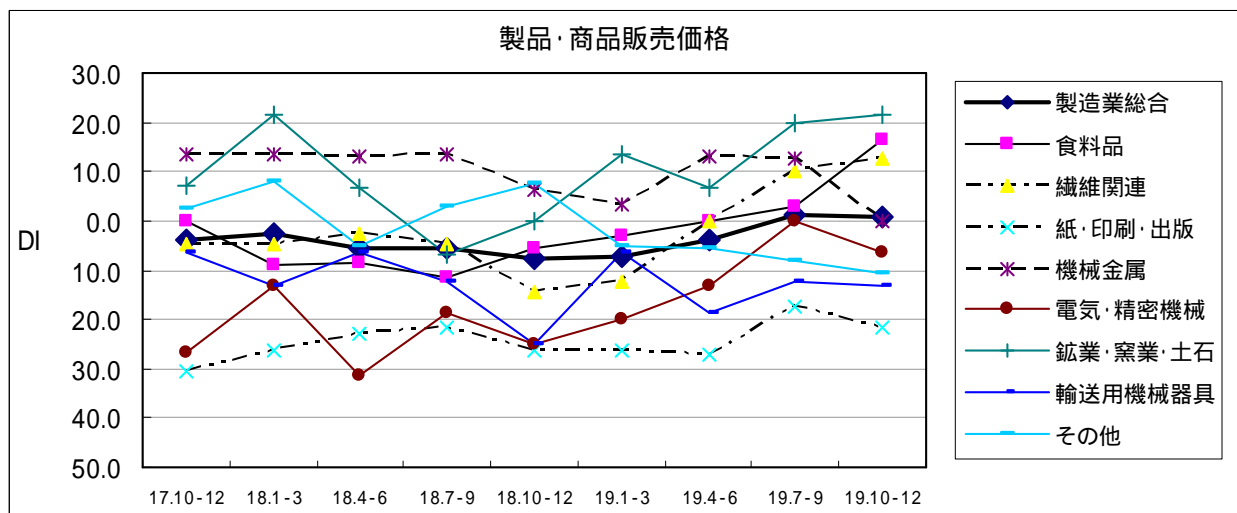
平成20年1～3月期の先行き見通し総合DIは5.1（前回 2.5）となり、マイナスからプラスに転じる見通し。



製品・商品販売価格	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12
総合	9.8	6.0	4.5	6.6	7.1	8.6	4.1	3.1	0.6
製造業	3.7	2.4	5.6	5.6	7.8	7.0	3.8	1.4	0.9
卸売業	11.0	9.0	1.1	0.0	0.0	3.4	1.1	10.1	4.5
小売業	15.7	8.6	8.8	13.0	14.7	15.7	8.8	2.6	1.7
サービス業	14.7	8.2	0.0	7.4	3.1	8.2	4.2	7.4	1.0

(2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、鉱業・窯業・土石でプラス幅が拡大。しかし、機械金属はプラスからプラスマイナスゼロとなり、電気・精密機械はプラスマイナスゼロからマイナスへ、紙・印刷・出版、輸送用機械器具、その他はマイナス幅が拡大した。



製品・商品販売価格	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12
製造業総合	3.7	2.4	5.6	5.6	7.8	7.0	3.8	1.4	0.9
食料品	0.0	8.8	8.3	11.4	5.6	2.9	0.0	2.9	16.7
繊維関連	4.9	4.9	2.4	4.8	14.3	12.5	0.0	10.3	12.8
紙・印刷・出版	30.4	26.1	22.7	21.7	26.1	26.1	27.3	17.4	21.7
機械金属	13.3	13.3	12.9	13.3	6.5	3.2	12.9	12.5	0.0
電気・精密機械	26.7	13.3	31.3	18.8	25.0	20.0	13.3	0.0	6.3
鉱業・窯業・土石	7.1	21.4	6.7	6.7	0.0	13.3	6.7	20.0	21.4
輸送用機械器具	6.3	13.3	6.3	12.5	25.0	6.3	18.8	12.5	13.3
その他	2.5	7.9	5.3	2.7	7.7	5.1	5.4	8.1	10.8

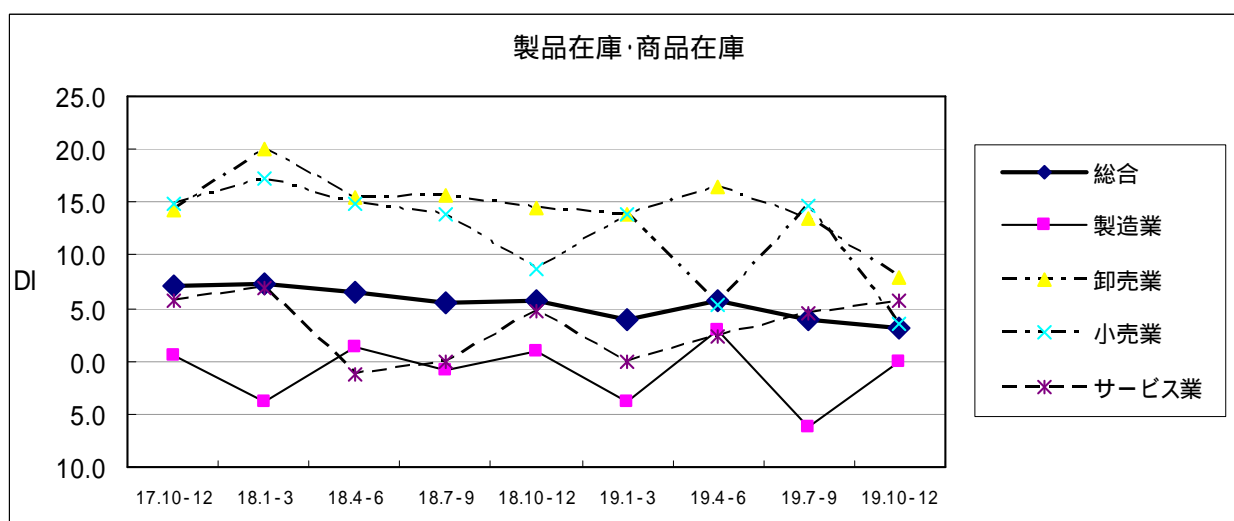
6. 製品在庫・商品在庫

(1) 全体

総合DI（減少 - 増加）は3.2と7～9月期に比べ0.8ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、製造業がマイナスからプラスマイナスゼロに、サービス業でプラス幅が拡大したが、卸売業、小売業ではプラス幅が縮小した。

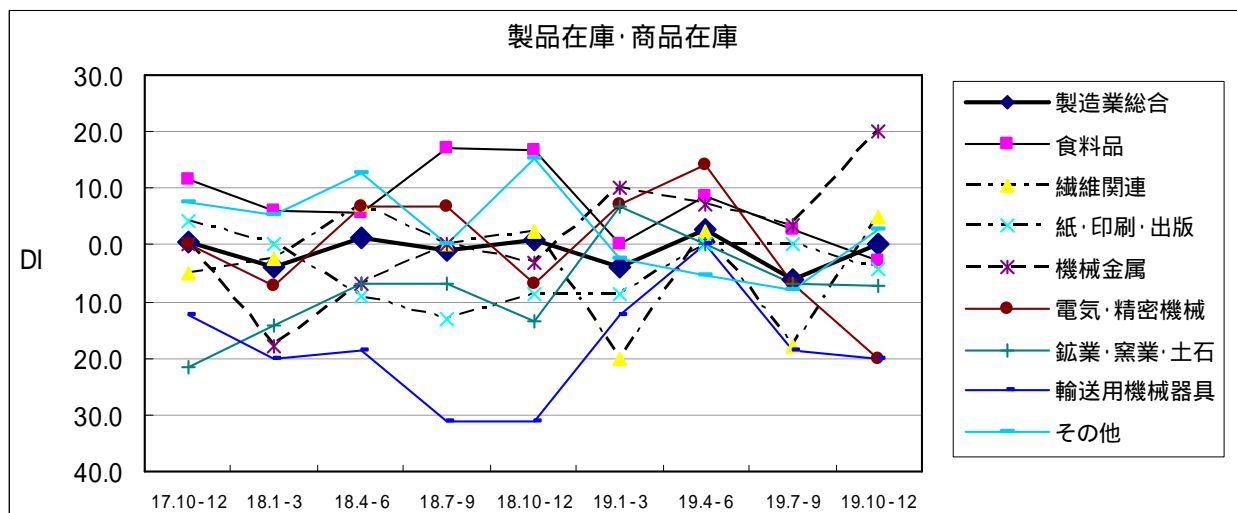
平成20年1～3月期の先行き見通し総合DIは5.5（前回4.2）となり、プラス幅が拡大する見通し。



製品在庫・商品在庫	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12
総合	7.1	7.2	6.6	5.6	5.7	4.0	5.8	4.0	3.2
製造業	0.5	3.9	1.4	0.9	0.9	3.8	2.9	6.2	0.0
卸売業	14.3	20.0	15.4	15.7	14.4	14.0	16.5	13.5	8.0
小売業	14.8	17.2	14.9	13.9	8.6	13.9	5.3	14.7	3.4
サービス業	5.7	7.0	1.2	0.0	4.7	0.0	2.3	4.5	5.7

(2) 製造業の内訳

繊維関連、その他がマイナスからプラスに転じ、機械金属はプラス幅が拡大した。食料品がプラスからマイナスに転じ、紙・印刷・出版はプラスマイナスゼロからマイナスとなり、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具はマイナス幅が拡大した。



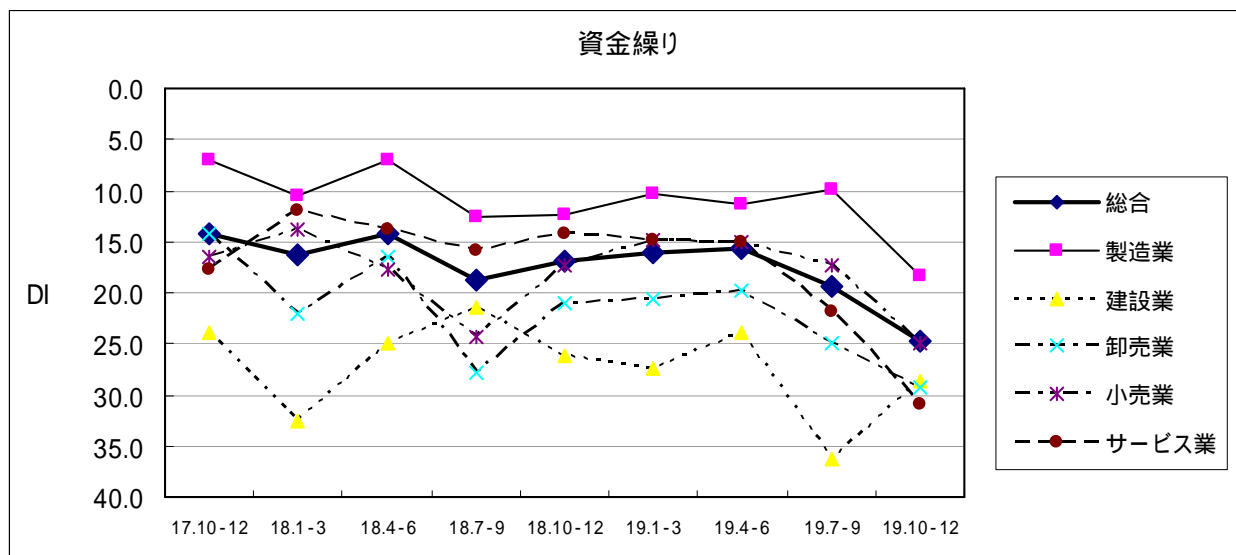
製品在庫・商品在庫	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12
製造業総合	0.5	3.9	1.4	0.9	0.9	3.8	2.9	6.2	0.0
食料品	11.4	5.9	5.6	17.1	16.7	0.0	8.6	2.9	2.8
繊維関連	4.9	2.4	7.3	0.0	2.4	20.0	2.4	17.9	5.1
紙・印刷・出版	4.3	0.0	9.1	13.0	8.7	8.7	0.0	0.0	4.3
機械金属	0.0	17.9	6.9	0.0	3.3	10.0	7.1	3.3	20.0
電気・精密機械	0.0	7.1	6.7	6.7	6.7	7.1	14.3	6.7	20.0
鉱業・窯業・土石	21.4	14.3	6.7	6.7	13.3	6.7	0.0	6.7	7.1
輸送用機械器具	12.5	20.0	18.8	31.3	31.3	12.5	0.0	18.8	20.0
その他	7.5	5.3	12.8	0.0	15.4	2.6	5.4	8.1	2.7

7. 資金繰り

(1) 全体

総合DI（好転 - 悪化）は 24.8と7～9月期に比べ5.5ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、建設業でマイナス幅が縮小。それ以外の業種ではマイナス幅が拡大した。

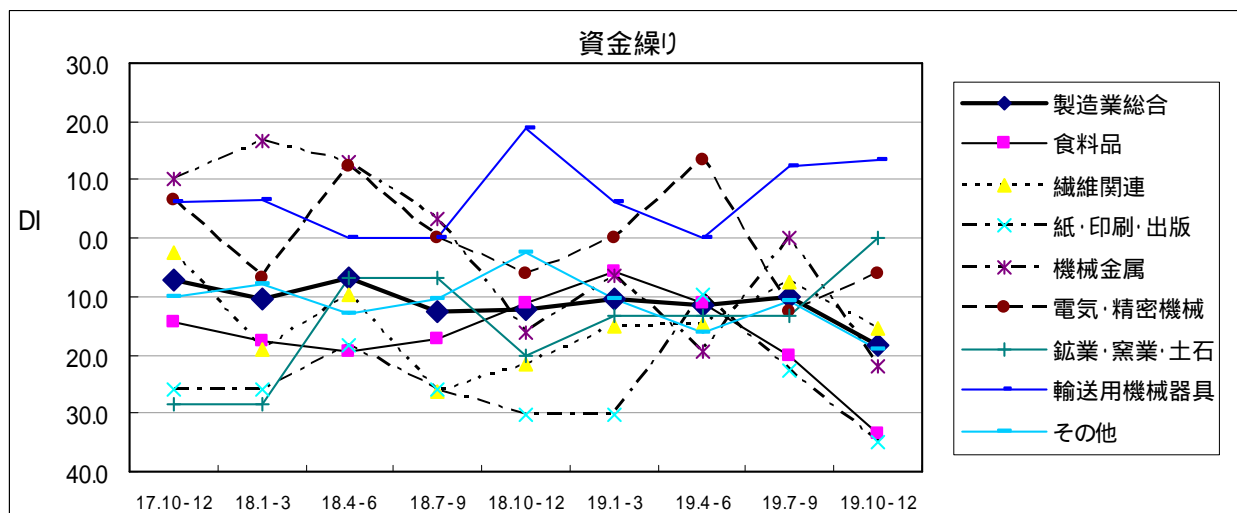
平成20年1～3月期の先行き見通し総合DIは 21.6（前回 17.2）となり、マイナス幅が拡大する見通し。



資金繰り	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12
総合	14.2	16.4	14.1	18.9	16.9	16.0	15.7	19.3	24.8
製造業	7.0	10.4	6.9	12.5	12.4	10.3	11.3	9.9	18.4
建設業	23.9	32.6	25.0	21.5	26.1	27.5	23.9	36.4	28.7
卸売業	14.3	22.0	16.5	27.8	21.1	20.7	19.8	25.0	29.2
小売業	16.5	13.8	17.7	24.3	17.2	14.8	15.0	17.2	25.0
サービス業	17.6	11.9	13.7	15.8	14.1	14.9	15.0	21.8	31.0

(2) 製造業の内訳

輸送用機械器具でプラス幅が拡大し、鉱業・窯業・土石がマイナスからプラスマイナスゼロとなり、電気・精密機械はマイナス幅が縮小した。しかし、機械金属はプラスマイナスゼロからマイナスとなり、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、その他はマイナス幅が拡大した。



資金繰り	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12
製造業総合	7.0	10.4	6.9	12.5	12.4	10.3	11.3	9.9	18.4
食料品	14.3	17.6	19.4	17.1	11.1	5.9	11.1	20.0	33.3
繊維関連	2.4	19.0	9.5	26.2	21.4	15.0	14.6	7.7	15.4
紙・印刷・出版	26.1	26.1	18.2	26.1	30.4	30.4	9.5	22.7	34.8
機械金属	10.0	16.7	12.9	3.2	16.1	6.5	19.4	0.0	21.9
電気・精密機械	6.7	6.7	12.5	0.0	6.3	0.0	13.3	12.5	6.3
鉱業・窯業・土石	28.6	28.6	6.7	6.7	20.0	13.3	13.3	13.3	0.0
輸送用機械器具	6.3	6.7	0.0	0.0	18.8	6.3	0.0	12.5	13.3
その他	10.0	7.9	12.8	10.5	2.6	10.3	16.2	10.8	18.9

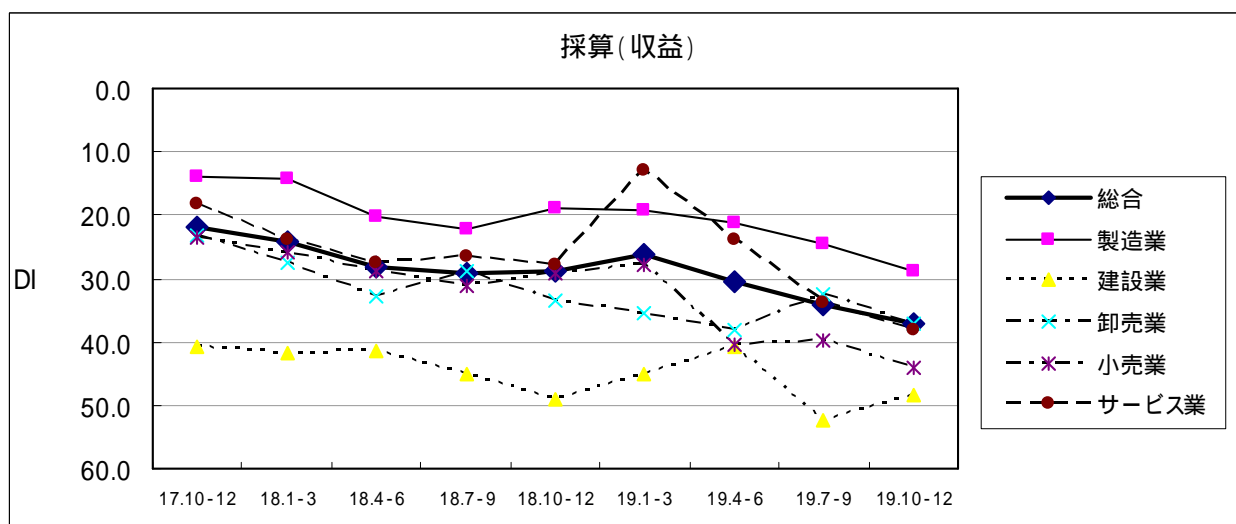
8. 採算(収益)

(1) 全体

総合DI(好転-悪化)は 37.3と7~9月期に比べ3.2ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、建設業においてマイナス幅が縮小したが、製造業、卸売業、小売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

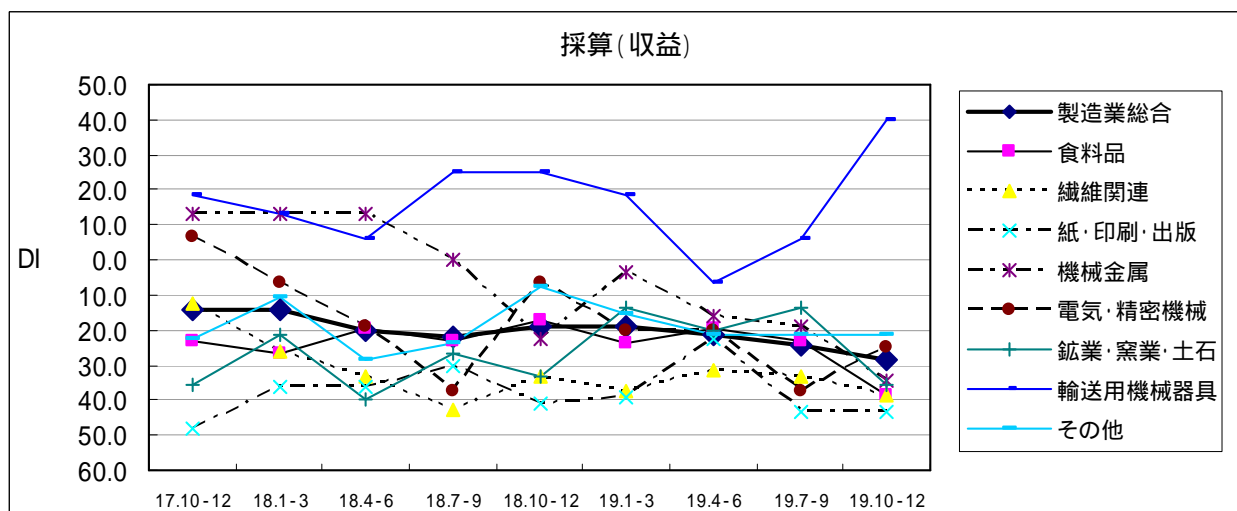
平成20年1~3月期の先行き見通し総合DIは 35.3(前回 23.2)となり、マイナス幅が拡大する見通し。



採算(収益)	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12
総合	21.8	24.1	28.1	29.1	28.9	26.0	30.6	34.1	37.3
製造業	14.0	14.3	20.3	22.2	19.0	19.2	21.1	24.4	28.8
建設業	40.7	41.8	41.3	45.2	48.9	45.1	40.9	52.3	48.3
卸売業	23.1	27.5	33.0	28.9	33.3	35.6	38.0	32.6	37.1
小売業	23.5	25.9	28.9	31.3	29.3	27.8	40.4	39.7	44.0
サービス業	18.3	23.8	27.5	26.5	27.7	12.9	23.8	33.7	38.0

(2) 製造業の内訳

輸送用機械器具でプラス幅が拡大し、電気・精密機械はマイナス幅が縮小した。紙・印刷・出版、その他はマイナスで横ばい。食料品、繊維関連、機械金属、鉱業・窯業・土石はマイナス幅が拡大した。



採算(収益)	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12
製造業総合	14.0	14.3	20.3	22.2	19.0	19.2	21.1	24.4	28.8
食料品	22.9	26.5	19.4	22.9	17.1	23.5	19.4	22.9	38.9
繊維関連	12.2	26.2	33.3	42.9	33.3	37.5	31.7	33.3	38.5
紙・印刷・出版	47.8	36.4	36.4	30.4	40.9	39.1	22.7	43.5	43.5
機械金属	13.3	13.3	12.9	0.0	22.6	3.2	16.1	18.8	34.4
電気・精密機械	6.7	6.7	18.8	37.5	6.3	20.0	20.0	37.5	25.0
鉱業・窯業・土石	35.7	21.4	40.0	26.7	33.3	13.3	20.0	13.3	35.7
輸送用機械器具	18.8	13.3	6.3	25.0	25.0	18.8	6.3	6.3	40.0
その他	22.5	10.5	28.2	23.7	7.7	15.4	21.6	21.6	21.6

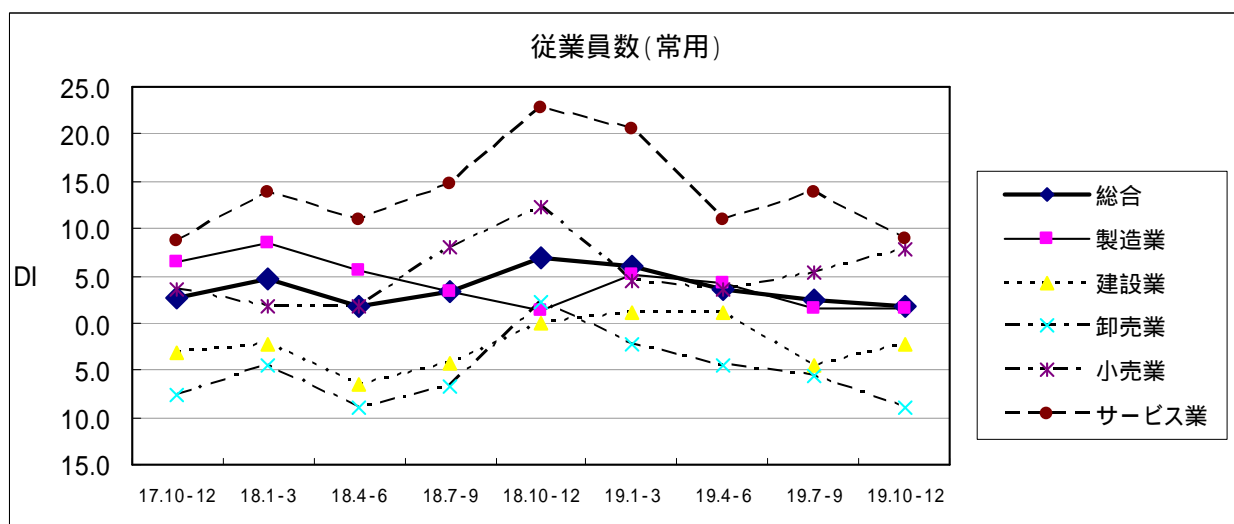
9. 従業員数（常用）

(1) 全体

総合DI（不足 - 過剰）は1.8と7～9月期に比べ0.5ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、小売業がプラス幅を拡大し、製造業はプラスで横ばい、建設業がマイナス幅を縮小した。卸売業ではマイナス幅が拡大し、サービス業はプラス幅が縮小した。

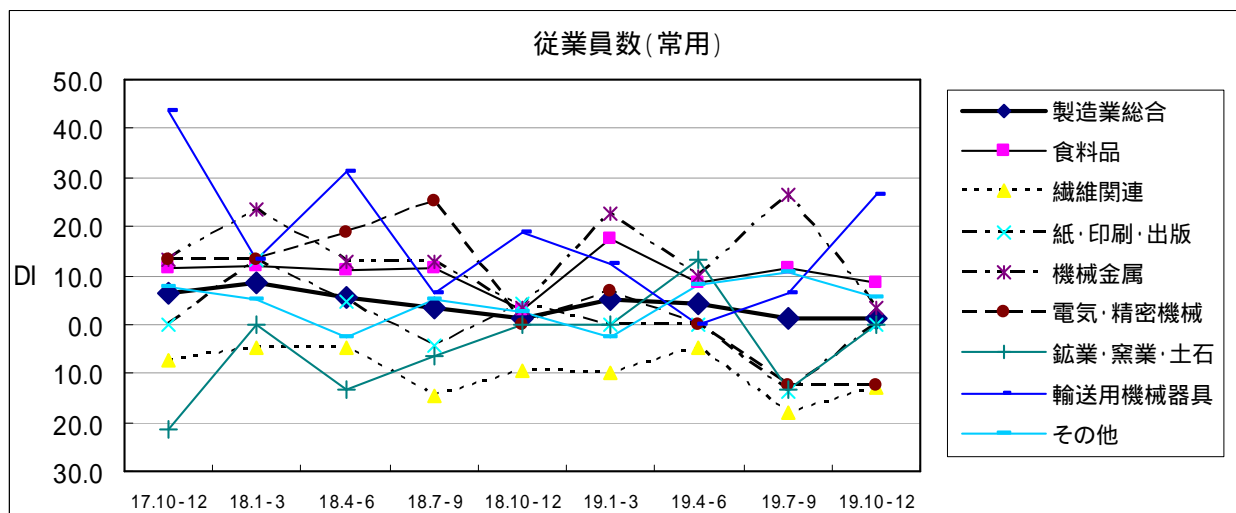
平成20年1～3月期の先行き見通し総合DIは1.2（前回4.5）となり、プラス幅が縮小する見通し。



従業員数(常用)	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12
総合	2.8	4.6	1.8	3.4	6.9	6.0	3.5	2.3	1.8
製造業	6.5	8.6	5.6	3.3	1.4	5.2	4.2	1.4	1.4
建設業	3.3	2.2	6.6	4.3	0.0	1.1	1.1	4.5	2.3
卸売業	7.7	4.4	8.9	6.7	2.3	2.4	4.4	5.7	9.0
小売業	3.5	1.7	1.8	8.0	12.3	4.4	3.5	5.3	7.9
サービス業	8.7	13.7	10.9	14.7	22.8	20.6	10.9	13.9	9.0

(2) 製造業の内訳

輸送用機械器具でプラス幅が拡大、紙・印刷・出版、鉱業・窯業・土石はマイナスからプラスマイナスゼロとなり、繊維関連はマイナス幅が縮小した。食料品、機械金属、その他はプラス幅が縮小し、電気・精密機械はマイナスで横ばいであった。



従業員数(常用)	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12
製造業総合	6.5	8.6	5.6	3.3	1.4	5.2	4.2	1.4	1.4
食料品	11.4	11.8	11.1	11.4	2.8	17.6	8.3	11.4	8.3
繊維関連	7.3	4.9	4.8	14.6	9.5	10.0	4.9	17.9	12.8
紙・印刷・出版	0.0	13.0	4.8	4.3	4.3	0.0	0.0	13.6	0.0
機械金属	13.3	23.3	12.9	12.9	3.2	22.6	10.0	26.7	3.3
電気・精密機械	13.3	13.3	18.8	25.0	0.0	6.7	0.0	12.5	12.5
鉱業・窯業・土石	21.4	0.0	13.3	6.7	0.0	0.0	13.3	13.3	0.0
輸送用機械器具	43.8	13.3	31.3	6.3	18.8	12.5	0.0	6.3	26.7
その他	7.5	5.3	2.6	5.3	2.6	2.6	8.1	10.8	5.4

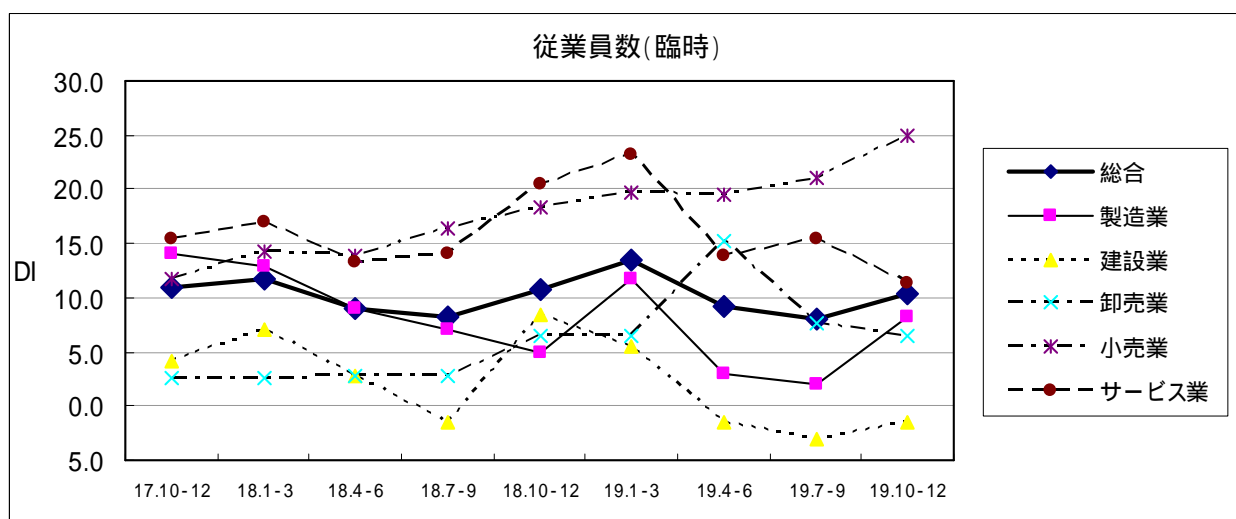
10．従業員数（臨時）

（1）全体

総合DI（不足 - 過剰）は10.3と7～9月期に比べ2.2ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、製造業、小売業でプラス幅が拡大したが、卸売業とサービス業ではプラス幅が縮小、建設業はマイナス幅が縮小した。

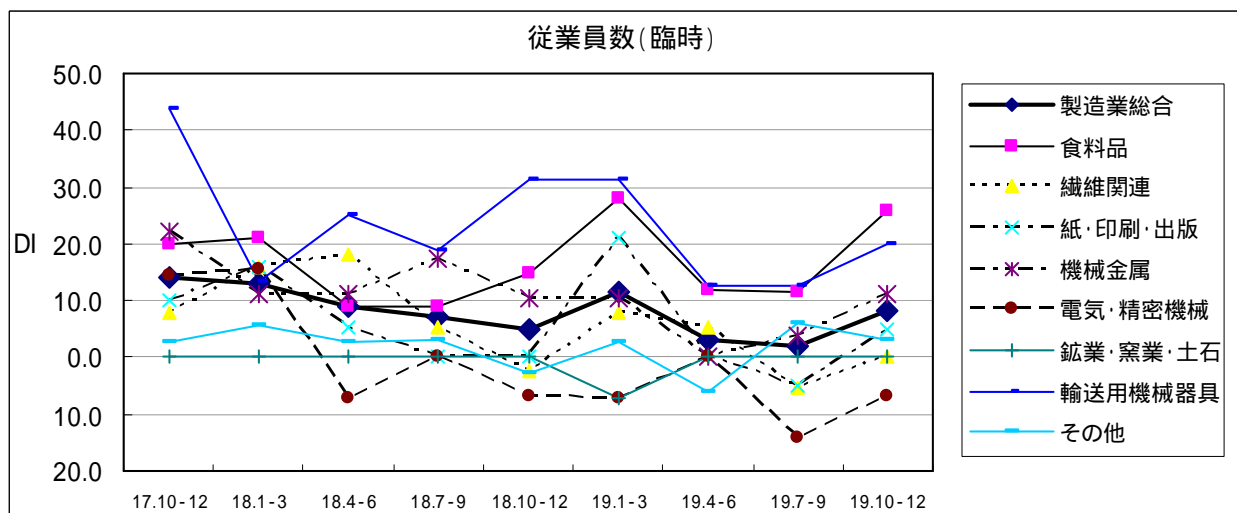
平成20年1～3月期の先行き見通し総合DIは8.5（前回7.9）となり、プラス幅が拡大する見通し。



従業員数（臨時）	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12
総合	10.9	11.7	9.0	8.2	10.8	13.6	9.2	8.1	10.3
製造業	14.0	13.0	9.0	7.0	4.9	11.7	3.0	2.0	8.2
建設業	4.1	7.1	2.8	1.4	8.5	5.4	1.6	3.0	1.4
卸売業	2.6	2.7	2.7	2.7	6.5	6.4	15.2	7.7	6.5
小売業	11.7	14.3	13.9	16.3	18.3	19.6	19.6	21.0	25.0
サービス業	15.5	17.0	13.3	14.1	20.4	23.2	13.8	15.4	11.4

(2) 製造業の内訳

食料品、機械金属、輸送用機械器具でプラス幅が拡大し、繊維関連はマイナスからプラスマイナスゼロとなり、紙・印刷・出版はマイナスからプラスへと転じた。電気・精密機械はマイナス幅が縮小し、鉱業・窯業・土石はプラスマイナスゼロで横ばい。その他はプラス幅が縮小した。



従業員数(臨時)	17.10-12	18.1-3	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12
製造業総合	14.0	13.0	9.0	7.0	4.9	11.7	3.0	2.0	8.2
食料品	20.0	21.2	8.8	8.8	14.7	28.1	11.8	11.4	25.7
繊維関連	7.9	15.8	17.9	5.1	2.5	7.9	5.1	5.4	0.0
紙・印刷・出版	10.0	15.8	5.3	0.0	0.0	21.1	0.0	5.0	5.0
機械金属	22.2	11.1	11.1	17.2	10.3	10.3	0.0	3.7	11.1
電気・精密機械	14.3	15.4	7.1	0.0	6.7	7.1	0.0	14.3	6.7
鉱業・窯業・土石	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0
輸送用機械器具	43.8	13.3	25.0	18.8	31.3	31.3	12.5	12.5	20.0
その他	2.8	5.7	2.8	3.0	2.8	2.9	6.1	6.1	3.0